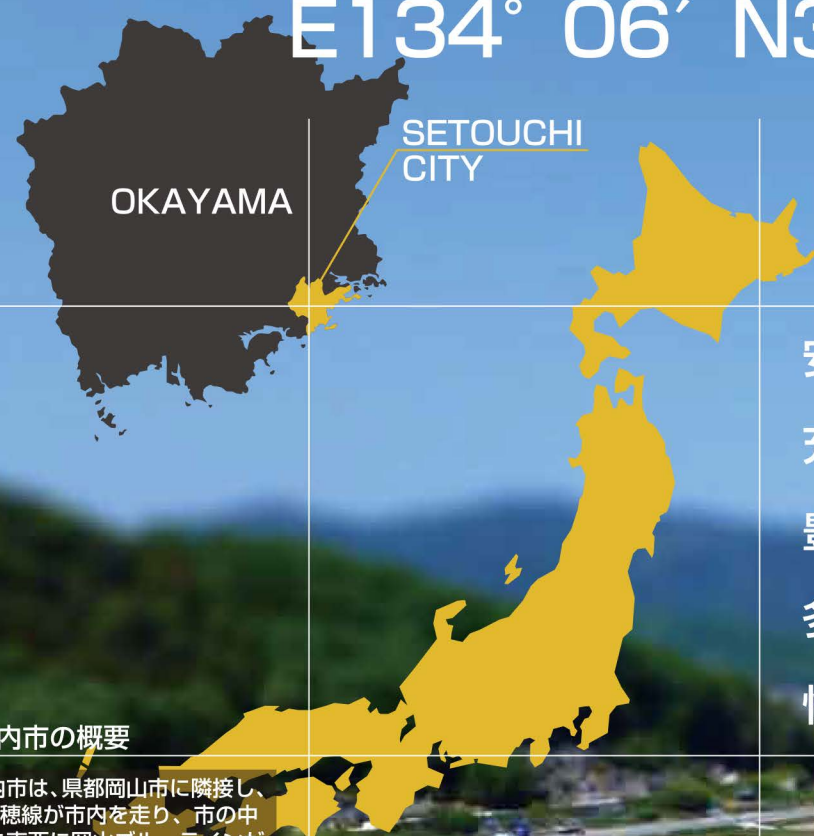


E134° 06' N34° 40'



安全・安心な立地環境
 充実した交通環境
 豊富な人材と充実した支援環境
 多くの企業様に選ばれる実績
 快適な生活環境

瀬戸内市の概要

瀬戸内市は、県都岡山市に隣接し、JR 赤穂線が市内を走り、市の中心部を東西に岡山ブルーラインが横断する交通条件を背景に、都市近郊型の良好な住宅環境や企業の立地等により発展しています。

瀬戸内ではじめる。

100年先へ、
 人の輪がつながるまち

瀬戸内市 市制10周年

10

瀬戸内市成長戦略部産業戦略課

〒701-4292 瀬戸内市邑久町尾張300-1

TEL:0869-22-1284

<https://www.city.setouchi.lg.jp>

Attraction of Enterprise

企業立地ガイド

岡山県瀬戸内市

POINT!

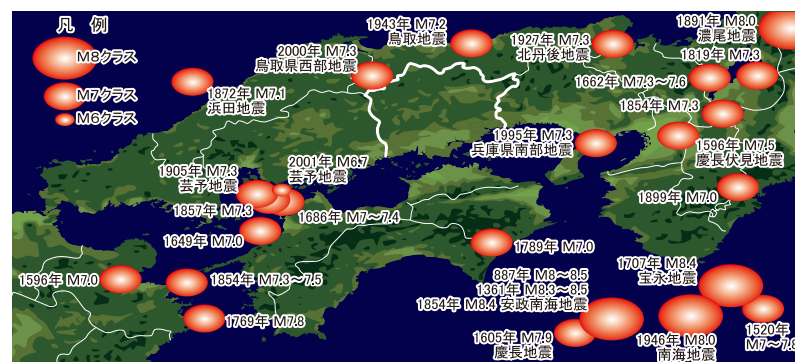
- 瀬戸内市は、災害に対して最も安全な地域の筆頭として挙げられる岡山県の南東部に位置します。
- 災害の危険性が非常に高い日本列島において、リスク分散に対応した適地です。

大規模災害の危険性の低い地域

晴れの国として知られる岡山県は、台風や集中豪雨などによる風水害だけでなく、大規模地震による被害、原子力発電所の事故による被害など、大規模災害による危険性の低い地域です。

【岡山県、瀬戸内市の防災特性】

- 過去における地震の発生が少ない
- 活断層がほとんどなく、大規模地震の発生の危険性は非常に低い
- 周辺の原子力発電所から100km圏外



過去500年間の主な大地震（M6クラス以上）
参考資料：「理科年表」（国立天文台編）など

活断層と原子力発電所



参考資料（活断層）：「基盤的調査観測の対象活断層」地震調査研究推進本部

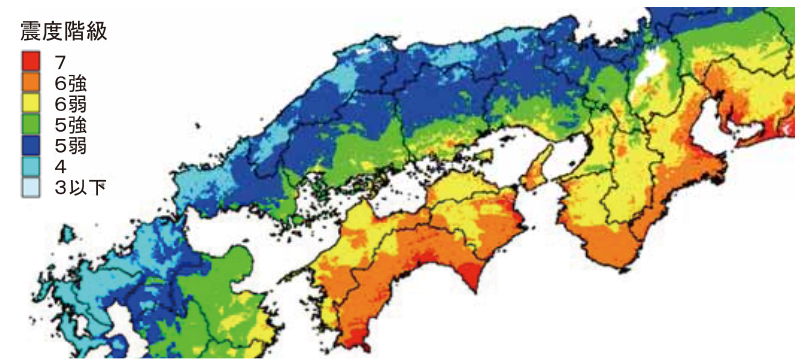
東海・東南海・南海地震の被害の少ない地域

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震（M9.0）を受け、東海・東南海・南海地震の三地震の同時発生による被害想定が行われています。

瀬戸内市は、こうした三連動型巨大地震に対しても、地震による揺れ、津波、液状化による被害の危険性が低い地域です。また、工業団地も災害被害の回避を踏まえた視点から整備を行っています。

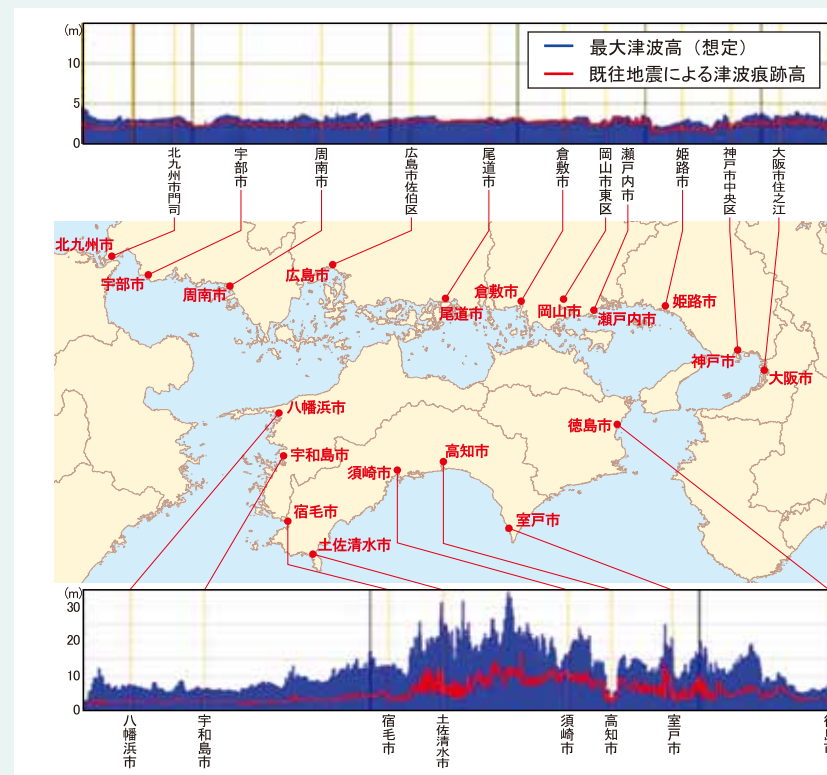
【岡山県沿岸部の三連動型巨大地震による被害想定】

- 震度5強～6強
- 最大津波高2.6～3.7m、浸水被害の影響は少ない



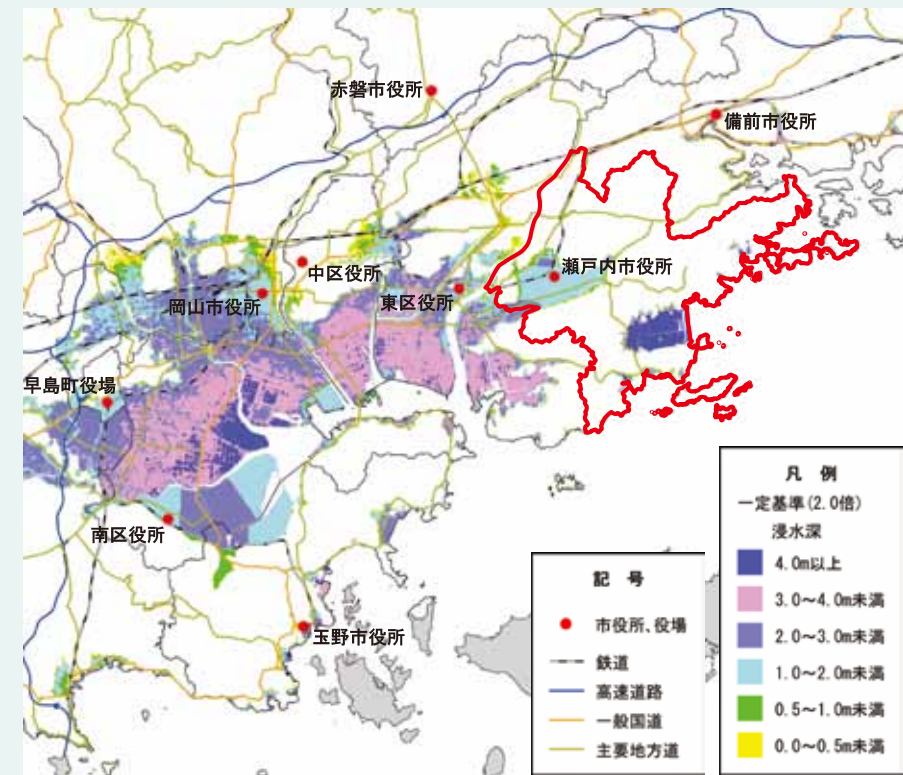
南海トラフの巨大地震による最大クラスの震度分布
出典：南海トラフの巨大地震モデル検討会（H24.3.31）

岡山県周辺地域における被害想定（最大津波高）



南海トラフの巨大地震による最大津波高
参考資料：南海トラフの巨大地震モデル検討会（H24.3.31）

瀬戸内市周辺における被害想定（最大津波浸水範囲）



津波高による影響範囲図（従来想定2倍の津波高）
出典：岡山県危機管理課（H23.9）

- 西日本の中心に位置する岡山県は、陸海空の3拍子がそろった広域交通環境を有し、生産・物流拠点に適した地域です。
- 瀬戸内市は、こうした岡山県の広域交通結節点の近圏にあるとともに、日常の生活交通も充実した利便性の高い地域です。

陸路は、西日本における鉄道・高速道路網の重要な結節点を形成し、東京、関西圏、中四国一円の日帰りビジネスが可能です。また、空路と海路はアジアへの直通便も多数あり、アジアのマーケットを視野に入れた企業活動が可能です。



岡山県内を走る陸上交通網は、西日本を東西に貫くとともに、本州と四国を結ぶ大動脈を形成し、県内だけでなく、西日本地域における人や物の移動を支えています。

この図は、大阪国際空港（KIX）からの飛行ルートを示しています。図には、国内線（オレンジ色）、国際線（緑色）、および近畿圏内（青色）のルートが示されています。また、大阪国際空港（KIX）から2時間以内の飛行圏（ピンク色の円）も示されています。

主要な飛行ルートと所要時間（往復）は以下の通りです：

- 国際線（緑色）：
 - ソウル（韓国）：毎日運行（90分）
 - 上海（中国）：毎日運行（115分）
 - 台北（台湾）：週2往復（160分）
 - 香港（中国）：毎日運行（110分）
 - 東京：毎日11往復（70分）
 - ダム（タイ）：週2往復（230分）
- 国内線（オレンジ色）：
 - 岡山空港：毎日1往復（110分）
 - 米子：毎日運行（90分）
 - 松江：毎日運行（90分）
 - 山口：毎日運行（90分）
 - 下関：毎日運行（90分）
 - 北九州：毎日運行（90分）
 - 台湾・ベトナム：1航路（1便/週）
 - 国内：6航路（13便/週）
- 近畿圏内（青色）：
 - 大阪：毎日運行（90分）
 - 京都：毎日運行（90分）
 - 神戸：毎日運行（90分）
 - 高松：毎日運行（90分）
 - 徳島：毎日運行（90分）
 - 高知：毎日運行（90分）
 - 松山：毎日運行（90分）
 - 広島：毎日運行（90分）
 - 岡山駅：毎日運行（90分）

図の右下には、新幹線（黒い線）、高速道路（オレンジ色の線）、および岡山ICより2時間圏（ピンク色の円）の図例が示されています。



特定重要港湾の水島港は、国際定期コンテナ航路として4ヵ国1地域16航路を備えています。宇野港は、四国高松とのフェリーによるトラック輸送の拠点として活用されています。

岡山空港は欠航が少なく、ビジネスでの利用にも安心です。大規模な無料駐車場を完備し、東京をはじめ、ソウル、上海へアクセスは抜群です。

瀬戸内市は、道路網で見ると、岡山県内の主要幹線である岡山ブルーラインが市の東西を走り、国道2号線にも接していることから、山陽自動車道ICへの接続も容易で、輸送・移動環境に恵まれています。また、鉄道網で見ると、JR赤穂線が市の南北を走り、約30分で岡山駅に着くことから、日常生活における交通も充実しています。

政令指定都市であり、また県庁所在地でもある岡山市に隣接した瀬戸内市は、まさしく都市近郊型のまちとして、利便性の高い快適な住環境が整備されていると言えます。

主要都市	道路※ ¹	鉄道※ ²
大阪	約150分	約100分
広島	約160分	約90分
松江	約180分	約200分
高松	約110分	約110分
松山	約170分	約210分
徳島	約170分	約170分
高知	約170分	約210分
岡山	約40分	約30分



※1 瀬戸内市役所から行政機関及び拠点までの所要時間
※2 JR邑久駅から主要駅までの乗車時間

拠点名 主要拠点
 () 瀬戸内市から所要時間
 ■■■ 新幹線
 ■■■ 鉄道
 ■■■ 航路
 ■■■ 岡山ブルーライン
 ■■■ 高速道路
 ■■■ 国道



POINT!

- 岡山県南部は、多くの教育機関が集積する他、豊富な労働力を抱えています。
- 岡山県では、「産・学・官」の連携を支える共同研究環境を備え、産業活動を強力にサポートしています。

企業を支える豊富な人材・労働力・情報網

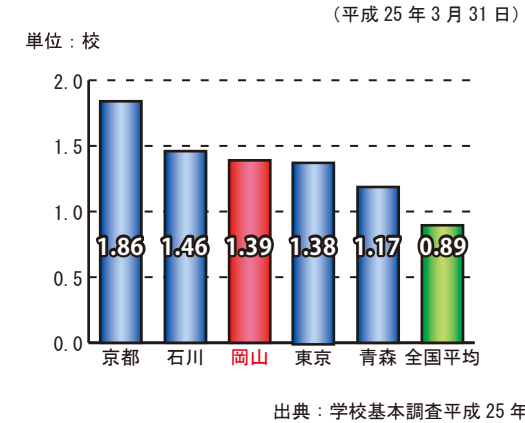
教育県として知られる岡山県は、企業向けの各種技術研修を行うなど産業人材の育成に力を入れている他、人口10万人当たりの大学・短期大学数は全国3位など、充実した人材育成の環境を有しています。

岡山県の都市圏を形成する県南部は、月当たりで平均求職者数が1万人を超えるなど、多くの労働力を有しています。

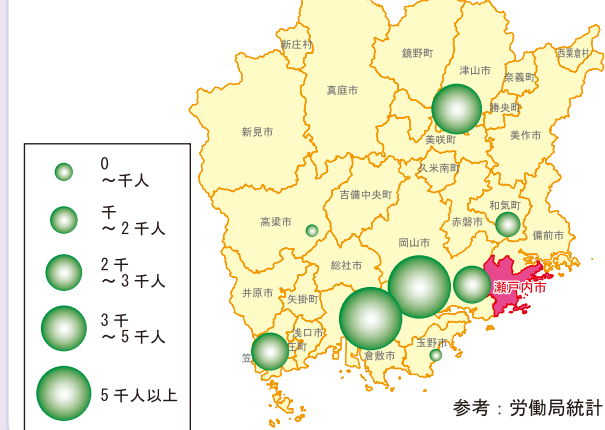
光ファイバ網・岡山情報ハイウェイは、全県での基幹回線を完備し、高速大容量化・IPv6化を実現、無料開放され、全国を縦横断する情報通信研究機構のギガビットネットワークとも接続されています。



■大学・短大数（人口10万人あたり）



■県内ハローワークにおける求職者数（平成23年次月平均）



■岡山情報ハイウェイ



「産・学・官」の連携による産業活動の支援

岡山県では、県内の工業技術の向上を図る目的で、岡山リサーチパークを拠点に産業支援のための環境を整えています。

また、大学等での研究成果を製品に結びつける産学官連携にも力を入れています。

A 岡山リサーチパーク

産学官が集結する研究開発の拠点として、次の施設を備え、各種の産業活動を支援しています。

テクノサポート岡山

高度な工業技術に関する研究を支援し、研究者等の交流を促進することにより、県内における工業技術の向上を図るための施設です。

岡山県工業技術センター

地域産業の中核的技術支援機関として、県内企業の創造的活動を積極的に支援しています。
また、施設設備を産学官の研究者・技術者に解放し、研究開発、技術交流を図っています。

岡山リサーチパークインキュベーションセンター

IT関連やものづくりの分野における新技術や新製品の開発などにチャレンジする企業や創業者の支援を図るための施設です。

B 岡山県農林水産総合センター 生物科学研究所

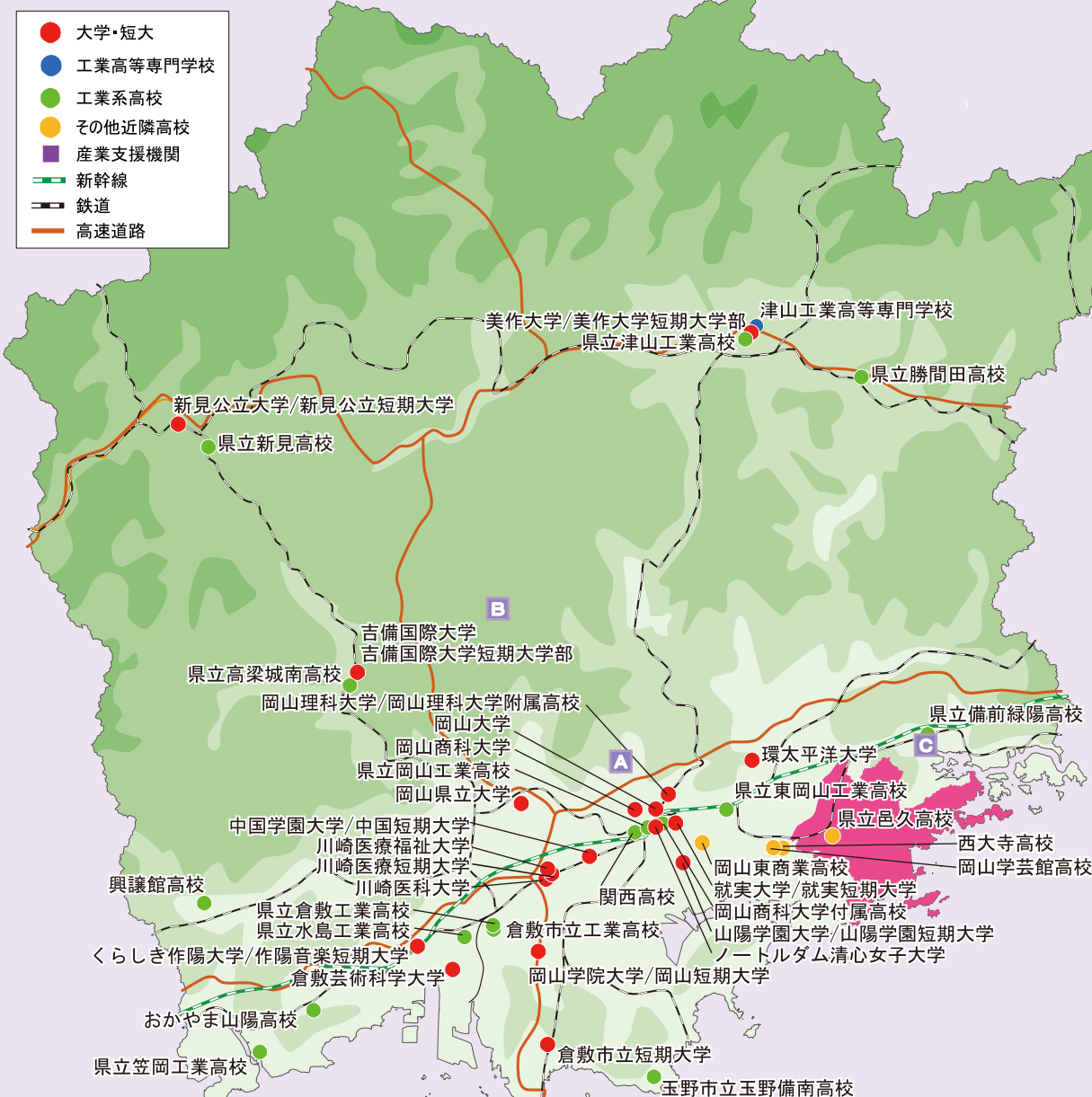
農業、工業、環境分野における産業振興を図る基礎研究に取り組む施設で、企業や大学と積極的に共同研究をすすめています。

C 岡山セラムックスセンター

岡山県備前地域は、日本の耐火物の三分の一を生産している耐火物産業の集積地です。この産業を技術的に支援するための施設です。



■岡山県の教育・産業支援機関



■岡山県の産業クラスター

産業クラスターとは、ぶどうの房のように企業、大学、研究機関、自治体などが、地理的に集積し、相互の連携・競争を通じて新たな付加価値を創出する状態のことをいいます。

岡山県では、次のような産業クラスターを形成し、各分野にて産学官の連携による産業振興を推進しています。

- ミクロものづくり岡山
・精密生産技術関連
- ハートフルビジネスおかやま
・福祉用具関連
- メディカルテクノおかやま
・医療産業関連
- 岡山バイオマスプラスチック研究会
・グリーンバイオ産業関連
- おかやま食料産業クラスター協議会
・県内農林水産物の加工販売関連
- おかやまバイオアクティブ研究会
・バイオ産業関連
- おかやま電池関連技術研究会
・電池関連産業分野

岡山県内に立地する主な企業

岡山県内には工業団地の他、多くの企業集積拠点があり、電気機械・金属製品や自動車・鉄鋼関連、化学・医薬品などの様々な分野の企業が集積しています。



POINT!

「安全・安心な立地環境」「充実した交通環境」「豊富な人材と充実した支援環境」「快適な生活環境」が高く評価され、岡山県内、瀬戸内市内には多くの企業が集積しています。

瀬戸内市内に立地する主な企業

岡山県内の工業団地の多くが、県北や都市部から離れた場所に立地している中、瀬戸内市は県人口の約70%が集中する県南地域に位置し、岡山市内まで30分圏内という好条件に位置する貴重な工業団地を有しています。こうした瀬戸内市の立地環境を活かし、(株)岡山村田製作所やベネッセ・ロジスティック・センターなど、多くの企業が立地しています。



■ (株)岡山村田製作所



■ ベネッセ・ロジスティクス・センター



■ 大和紙器(株) 瀬戸内工場



■ (株)日本チャンキー



生活基盤施設が充実した地域

瀬戸内市は、日常生活に不可欠な学校や公共施設等の基盤施設が整備されているとともに、大型ショッピングセンターやコンビニなどの商業施設も充実しています。

また、日常生活をより豊かにする文化施設や公園、安心して子どもを生み、育てられる環境を整え、健康で豊かに暮らせるまちづくりを推進しています。

公共・文化施設



瀬戸内市役所



備前おさふね刀剣の里



市立美術館

スポーツ・公園施設



邑久スポーツ公園



アスレチック(長船美しい森)



長船カントリークラブ

健康・福祉・医療



ゆめトピア長船(保健福祉センター)

新市民病院建設予定地
平成23年春開設予定

瀬戸内市民病院

主な商業施設



JR邑久駅周辺

・ヤマダ電機 ・ザグザグ ・ハローズ ・イズミゆめタウン 等

POINT!

- 瀬戸内市は、公共施設をはじめ商業施設など、生活の基盤となる施設が充実しています。
- 豊かな自然や文化を有しており、暮らしを彩るイベントやレジャー、海の幸が楽しめます。

瀬戸内市の主な生活基盤施設



暮らしを彩るイベント・レジャー等

瀬戸内市には生活の基盤となる施設だけでなく、豊かな自然や文化を有することから、様々なイベントやレジャー活動が行われており、人々の暮らしに彩りを与えています。



虫明湾



牛窓オリーブ園



備前福岡の町並み



牛窓ヨットハーバー



古式たんれん



かきまつり